

留学先国名 : アメリカ合衆国

留学先学校名 : カピオラニ コミュニティ カレッジ

留学期間 : 2017 年 5 月 22 日 ~ 在学中

留学からおよそ一年経ち英語はもちろん、文化の違いなど様々な事を体験し学ぶ事ができた。そしてそれらを学ぶ事により、これから続く留学生活へのモチベーション向上に繋がっている。

まず日本での英語学習がどのように留学後に影響するかという事を学んだ。最近、卒業校の後輩や知人からよく聞く事は学校での英語の授業は留学には意味がない、ということだ。つまり、学校での授業はいわゆる受験英語に特化しすぎて実用的ではないということである。実際のところ私も高校生の頃はそのような考えを持っており、それが大阪グローバル塾に入塾したいと思ったきっかけでもあった。しかし実際に留学してやはり学校での英語の授業はとても重要であることに気がついた。私は高校生時代に理系コースに所属していた為英語の授業が特別多い訳ではなかったが、留学先での留学生向け英語集中コースで出会った友人で高校生時代英語科に所属しており英語の授業を多く受けていたクラスメイトの話や授業での活躍ぶりを見ているとやはり、彼女は英語の文法の基礎、語彙力がクラスメイトの中でずば抜けていると感じた。逆に高校生時代英語の授業をおざなりに受けていたと話す友人達は英語の基礎ができておらず留学後にとても苦労している様子だった。確かに、どれだけ日本で英語の授業を真面目に受けていて成績が良くても留学後は苦労する事もあり、日本の英語の授業だけでは物足りなく感じる事もあるかもしれない、しかし学校の授業は英語の基礎を固める上で重要だと感じた。これから留学を考えている方々には学校外での英語学習を望むのであれば学校の

授業を十分にこなした上で、スピーキングなどの学校の授業では見落とされがちなポイントを学ぶことが留学には好影響だとアドバイスしたい。

また、個人的な留学後の成長としては英語のスキル、特にスピーキングとリスニング能力が伸びたと実感している。また、様々な慣れない環境、文化の違いからそれらに対処する力も身についた。そして、アメリカと日本の文化や人々の考えの違いを肌で感じることによって、より日本の文化に興味を持つきっかけとなった。他に自分の中で成長したが、より向上を目指すべきだと感じていることは積極性である。やはりよく言われるようにアメリカでは学生達の学業への取り組み方の姿勢は日本の学生達よりも積極的だと思う。私もより自分の語学力や人間力を磨きあげる為には何事も積極的な姿勢で臨むことが大切だと感じた。